

新製品紹介

超広帯域(UWB)アンテナ

- スモールフォームファクタ(小型)、筐体への取り付けオプション、無指向性動作により、多様なデザイン選択が可能
- 広帯域アンテナ設計により、超広帯域周波数帯の大部分をカバーし、精密位置決めアプリケーションに最適
- 高効率設計により、全体の消費電力を抑えることが可能。



TE Connectivity (TE) の接着剤マウント超広帯域(UWB)アンテナは、セラミックチップアンテナに代わる独立した超薄型グランドプレーンを提供し、アンテナをデバイスの筐体の実装することで設計の柔軟性を向上させます。本製品は、屋内での正確な位置決めや追跡アプリケーション、アクセスコントロール、コンタクトトレースなどを可能にします。UWBアンテナは、10cm以内の物体の位置を特定し、機器の筐体に取り付けることができるため、ローバンドおよびハイバンドのUWBチャンネル1~9(3~8.5GHz)用の小型パッケージでパワフルなソリューションを提供します。

アプリケーション

- 位置情報サービス
- 屋内資産追跡と位置情報
- コマーシャルポジショニング
- 日常生活用具(ADL)

詳細

[製品ページ](#)
[パンフレット](#)

主な特長

- 小型化、筐体への実装、全方位動作により、多様な設計が可能。
- 小型化により、一般的に使用されているUWBチャンネル5(6.5GHz)およびチャンネル9(8GHz)に対応。
- 様々な標準的なケーブルの長さを利用可能。
- 広帯域アンテナ設計により、測位用途に最適な超広帯域周波数帯の大部分をカバー。
- 周波数範囲は3.1GHzから8.5GHzで、現在の製品バージョンは最も一般的なバンドをカバーしており、業界をリードするUWBトランシーバーをサポートすることが可能。
- 高効率設計により、全体の消費電力を抑えることが可能。
- 低い導入コスト